Creative Enzymes®

伸長因子2キナーゼ

Cat. No. EXWM-3140

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	活性にはCa2+とカルモジュリンが必要です。この酵素は、EC 2.7.11.11の触媒サブユニットであるcAMP依存性プロテインキナーゼによってもリン酸化されることがあります。伸長因子2は、さまざまな成長因子、ホルモン、および細胞内Ca2+を上昇させる他の刺激に□じて、いくつかの細胞型でリン酸化されます。
別名	Ca/CaMキナーゼIII; カルモジュリン依存性プロテインキナーゼIII; CaMキナーゼIII; eEF2キナーゼ; eEF2K; EF2K; STK19

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
EC番号	EC 2.7.11.20
CAS登□番号	116283-83-1
反□	ATP + [伸長因子2] = ADP + [伸長因子2] リン酸
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期間は +4 ℃ で保管してください。長期間保管する場合は -20 ℃~-80 ℃ で保管してください。